

公共下水道事業会計 農業集落排水事業特別会計

令和 2 年度決算概要報告

長浜市 下水道事業部

公共下水道事業

(単位：人、㎡)

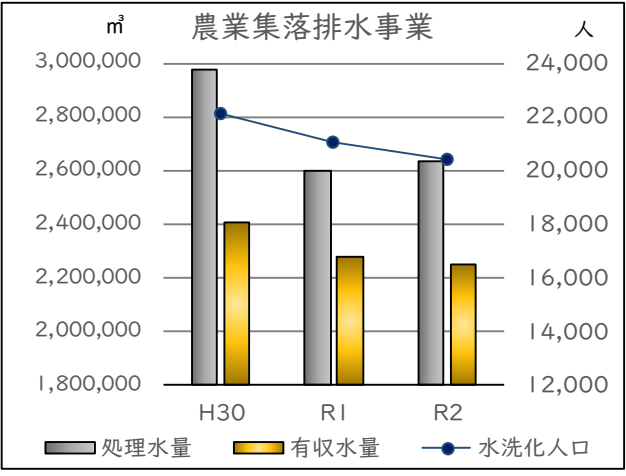
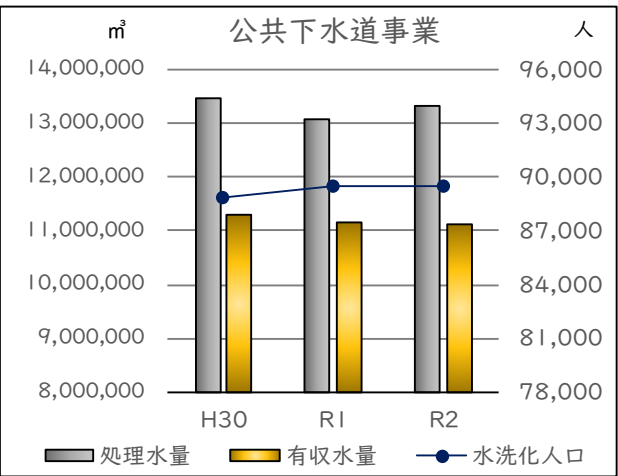
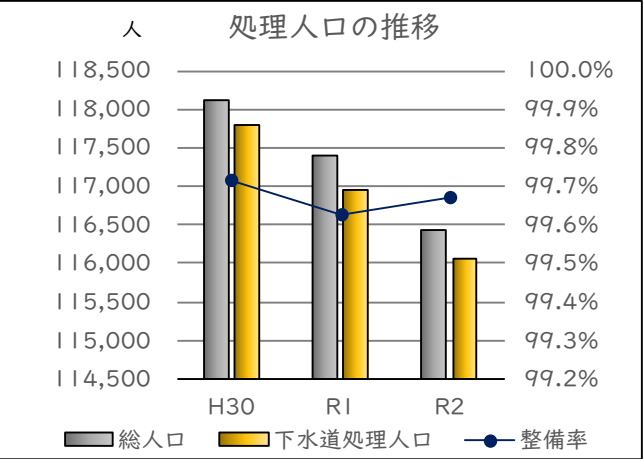
項 目	令和2年度	令和元年度	平成30年度	前年度比較	前々年度比較
総人口	116,444	117,403	118,125	△ 959	△ 1,681
処理区域内人口	94,874	95,115	94,829	△ 241	45
水洗化人口	89,468	89,463	88,913	5	555
年間処理水量（流域）	13,352,162	13,077,522	13,488,862	274,640	△ 136,700
年間有収水量	11,110,127	11,143,184	11,317,758	△ 33,057	△ 207,631
一般排水	9,885,172	9,695,704	9,767,029	189,468	118,143
特定排水	1,224,955	1,447,480	1,550,729	△ 222,525	△ 325,774
年間無収水量（不明水）	2,242,035	1,934,338	2,171,104	307,697	70,931

農業集落排水事業

(単位：人、㎡)

項 目	令和2年度	令和元年度	平成30年度	前年度比較	前々年度比較
処理区域内人口	21,188	21,850	22,959	△ 662	△ 1,771
水洗化人口	20,438	21,084	22,163	△ 646	△ 1,725
年間処理水量	2,635,917	2,597,396	2,973,768	38,521	△ 337,851
年間有収水量	2,250,206	2,276,389	2,407,356	△ 26,183	△ 157,150
年間無収水量（不明水）	385,711	321,007	566,412	64,704	△ 180,701

市域の下水処理



総人口・・・
3月31日現在の人口

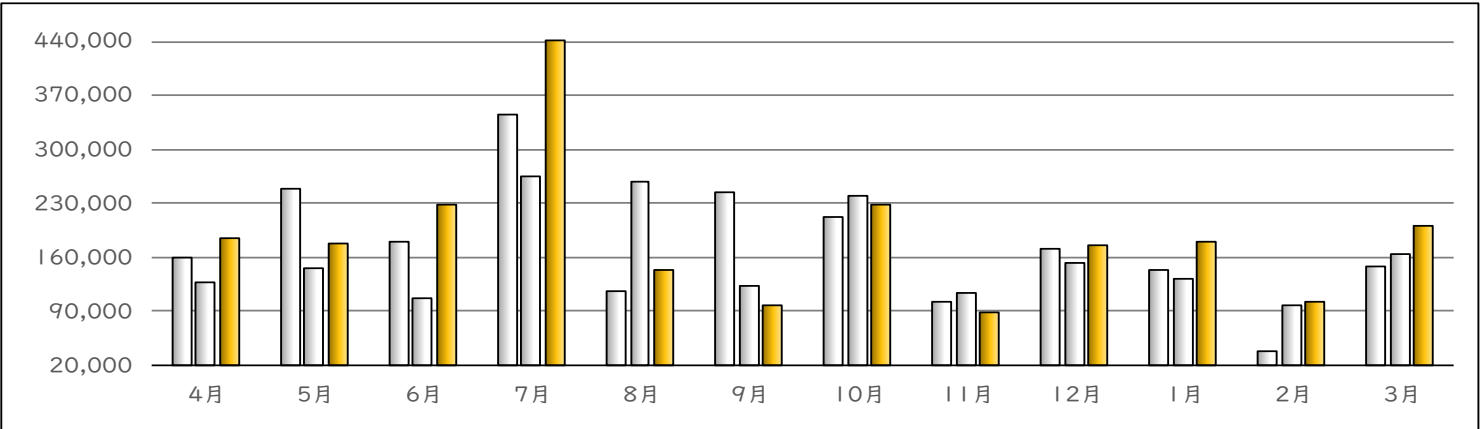
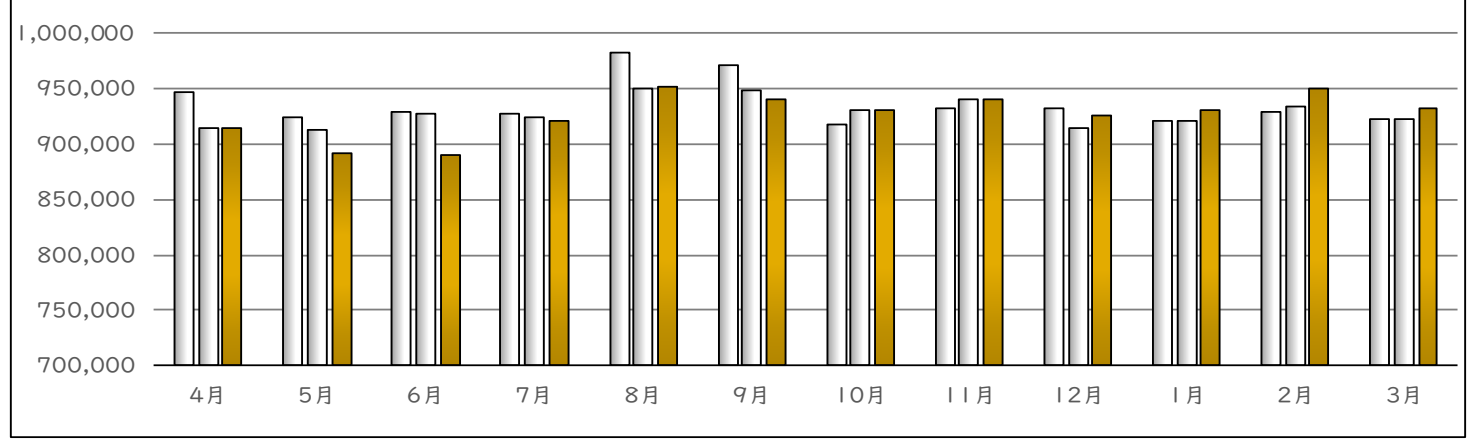
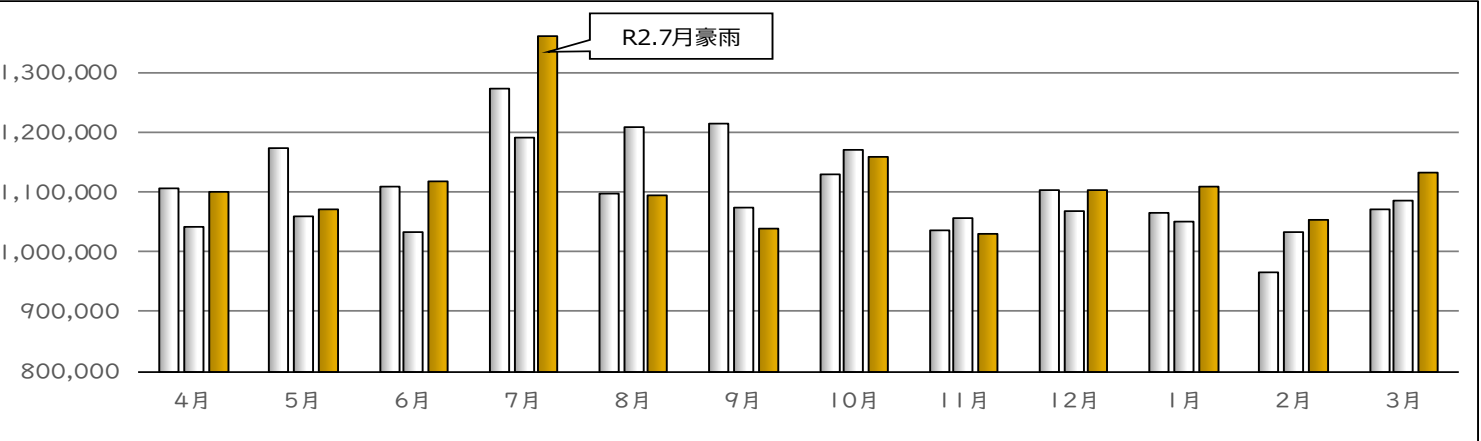
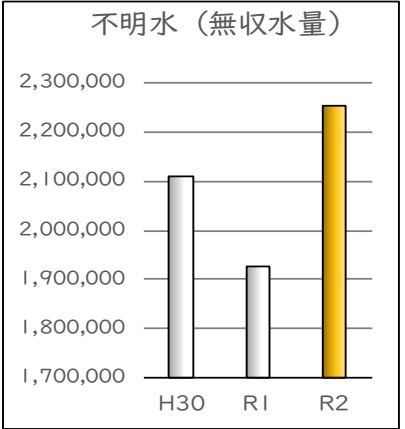
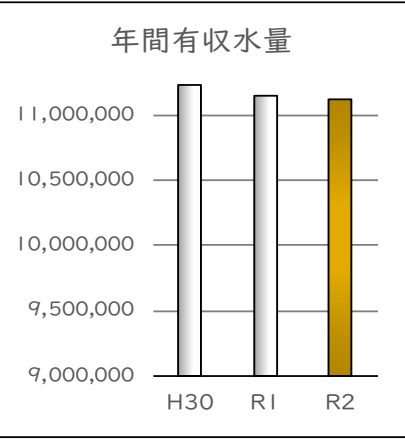
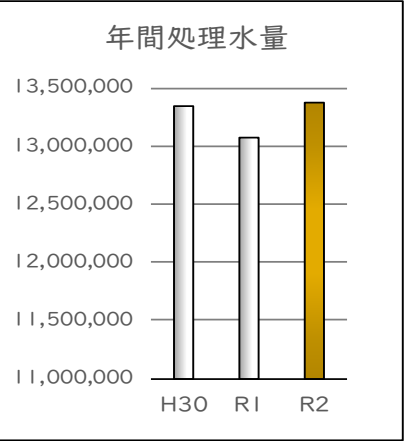
処理区域内人口・・・
下水道が整備された区域に居住する人口

水洗化人口・・・
水洗便所への改造等下水道に接続している人口

年間処理水量・・・
污水处理施設で処理した1年間の水量

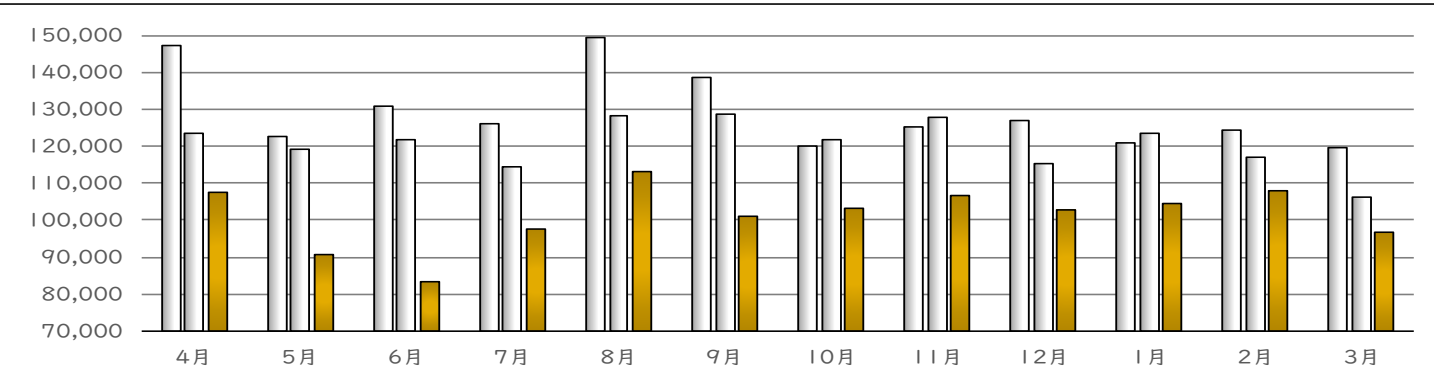
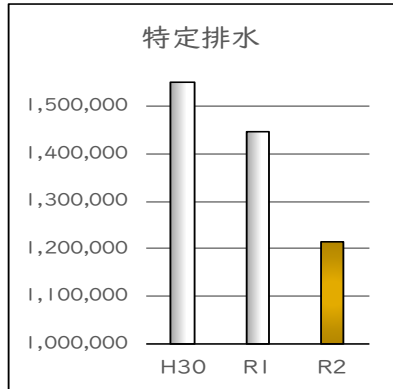
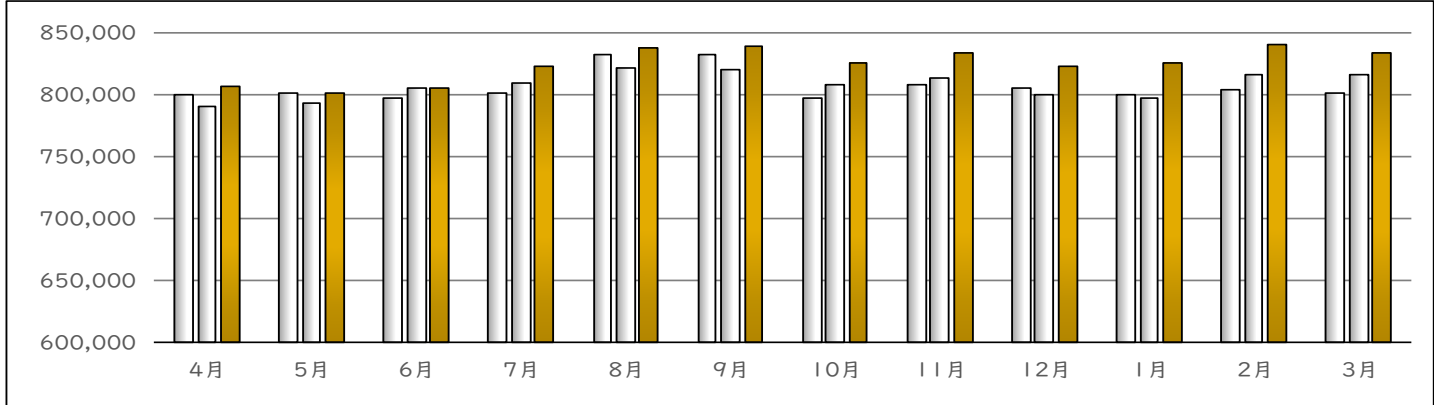
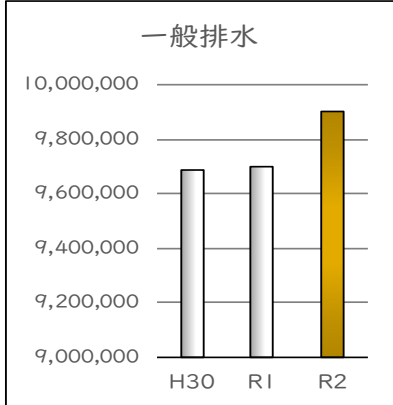
年間有収水量・・・
下水道使用料の対象となる1年間の水量

公共下水道事業

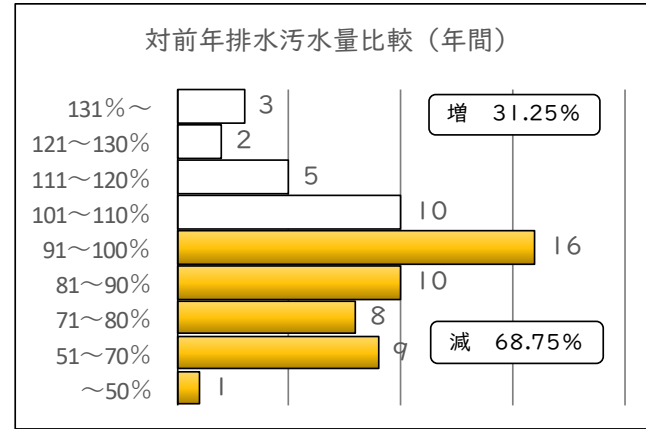


年間処理水量・・・
毎日計量される東北部
浄化センターの流入水量
を合計したもの

処理水量の増減
台風等の集中豪雨によ
る流入量の増加が負担金
に影響



事業所特定排水の現状



1ヶ月の排水汚水量が、750m³を超える市内事業所について、コロナ禍の影響を把握するため、前年排水量と比較

ホテル・飲食、生産・加工、病院・施設、官公庁・その他に分けて、業態の動向、2ヶ月単位での比較で経済活動の変化を把握

対象：64事業所

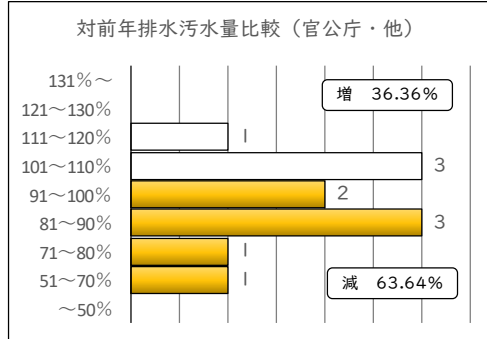
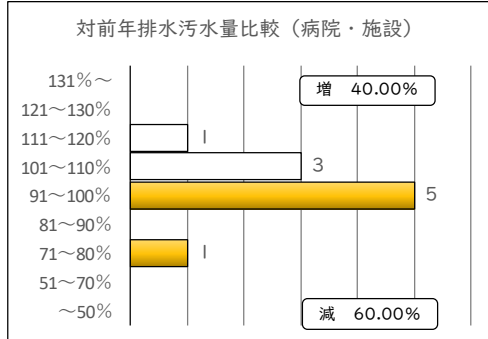
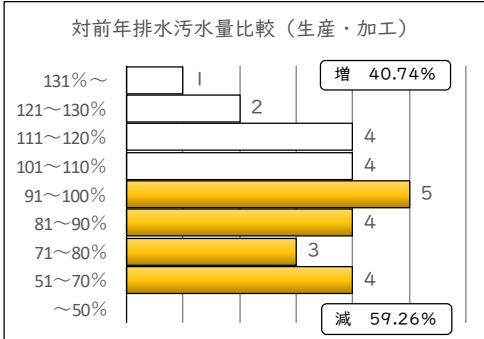
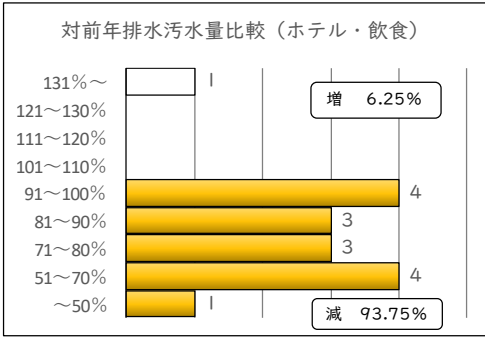
ホテル・飲食：16事業所
 生産・加工：27事業所
 病院・施設：10事業所
 官公庁・他：11事業所

一般排水・・・
 特定排水以外の排水

特定排水・・・
 流域処理における1月
 750m³を超える事業所等
 の排水

一般排水の推移・・・
 農業集落排水の接続に
 より増加

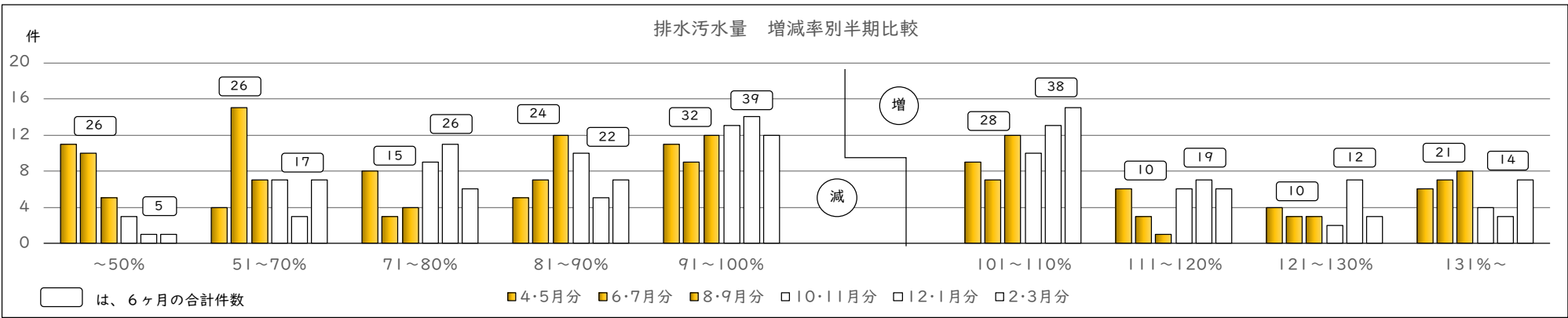
特定排水の推移・・・
 令和元年度は市内営業
 所の撤退による減少、令
 和2年度はコロナ禍の経
 済活動の低迷による減少



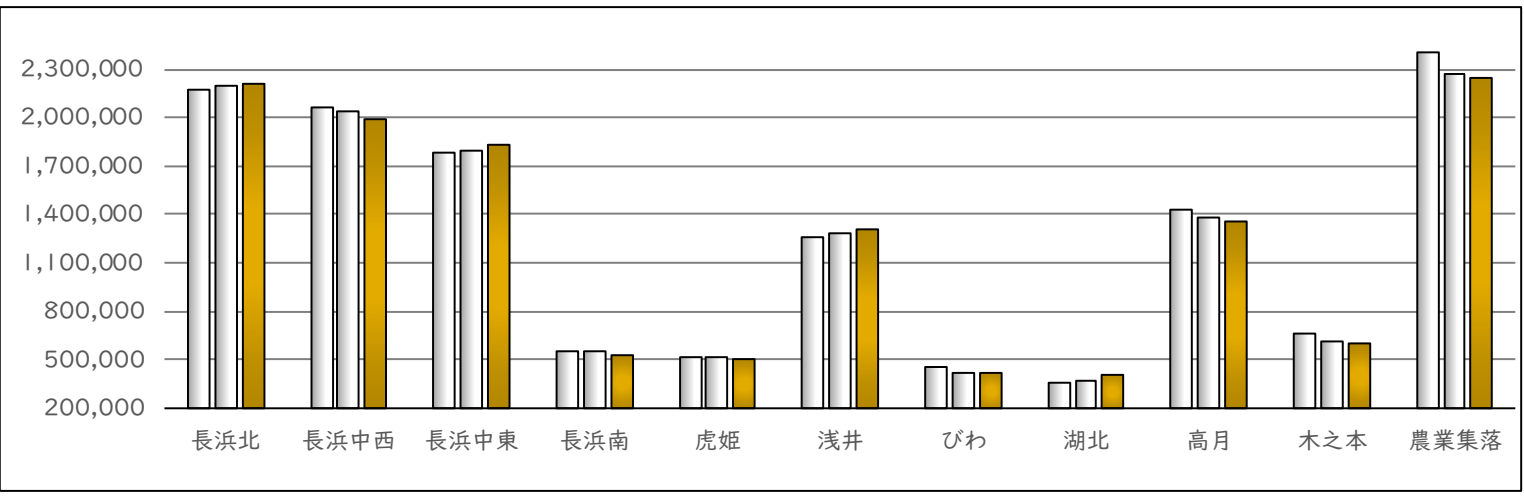
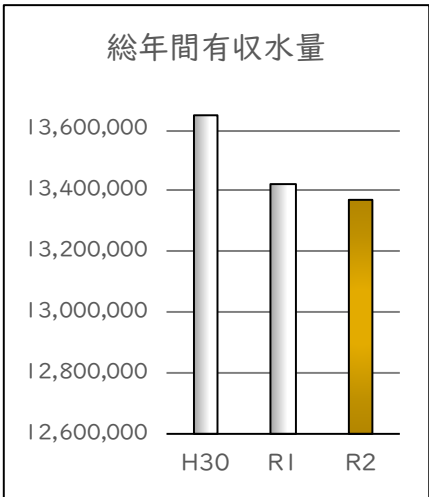
特定排水の推移・・・
対前年排水汚水量比較では、ホテル・飲食業の95%が減少

上半期に比べ下半期は、前年から大幅に減少した事業所は回復の傾向

総有収水量・・・
農業集落排水を加えた処理水量は、人口減少や節水型機器の普及により年々減少



公共下水道事業＋農業集落排水事業



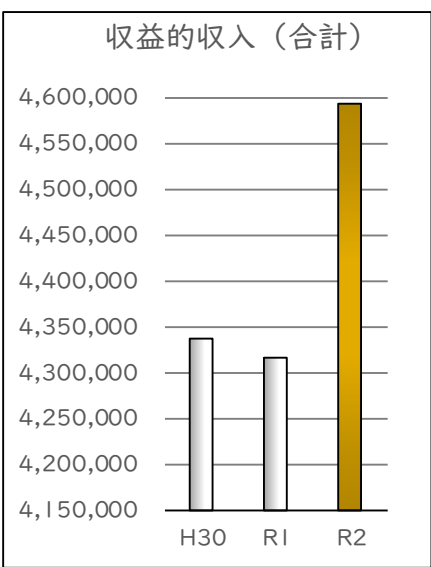
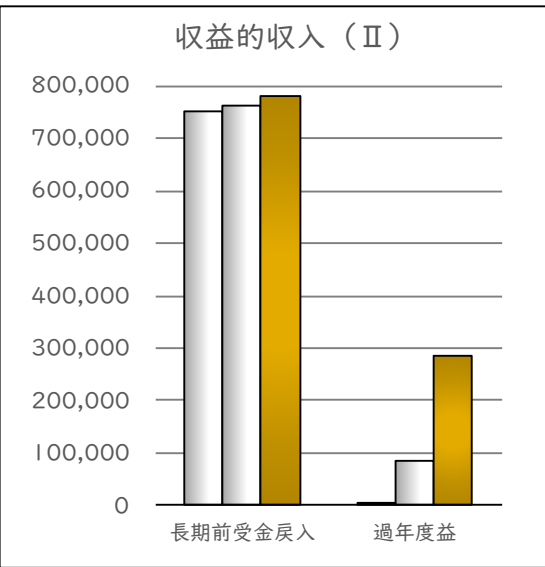
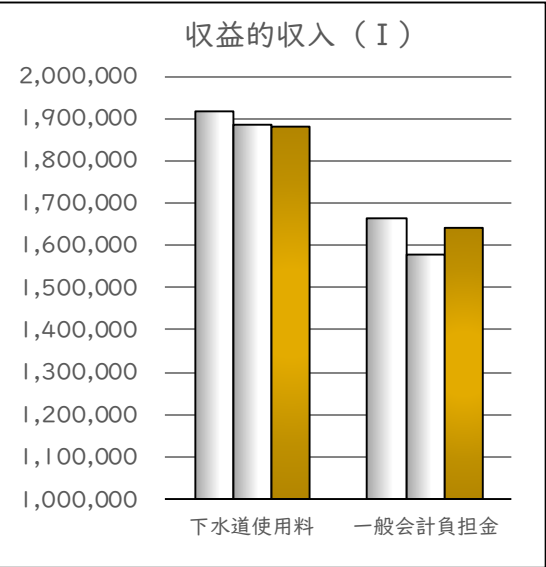
【収益的收入及び支出】（税込）

収 入

（単位：千円）

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
下水道事業収益	4,594,146	4,316,696	4,337,039	277,450	257,107
営業収益	1,907,442	1,904,524	1,933,314	2,918	△ 25,872
公共下水道使用料	1,881,384	1,885,678	1,918,011	△ 4,294	△ 36,627
雨水処理負担金	25,145	17,292	13,877	7,853	11,268
その他営業収益	913	1,554	1,426	△ 641	△ 513
営業外収益	2,398,399	2,328,678	2,400,446	69,721	△ 2,047
負担金	828,678	333,550	844,974	495,128	△ 16,296
補助金	789,069	1,229,053	803,561	△ 439,984	△ 14,492
長期前受金戻入	779,708	763,996	749,887	15,712	29,821
雑収益	944	2,079	2,024	△ 1,135	△ 1,080
特別利益	288,305	83,494	3,279	204,811	285,026
過年度損益修正益	285,652	69,124	3,279	216,528	282,373
その他特別利益	2,653	14,370	3,279	7,896	11,311

収益的收入の推移・・・
令和2年度は、流域下水道維持管理負担金の返還金を特別利益に計上

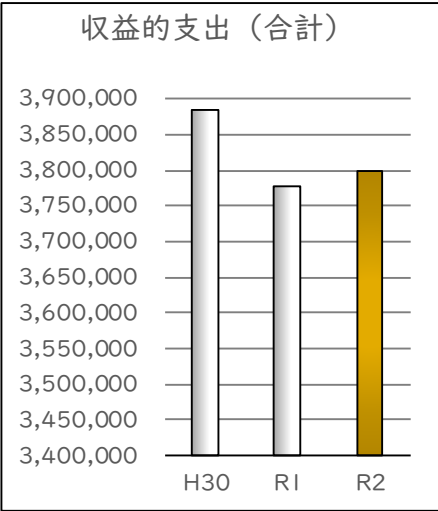
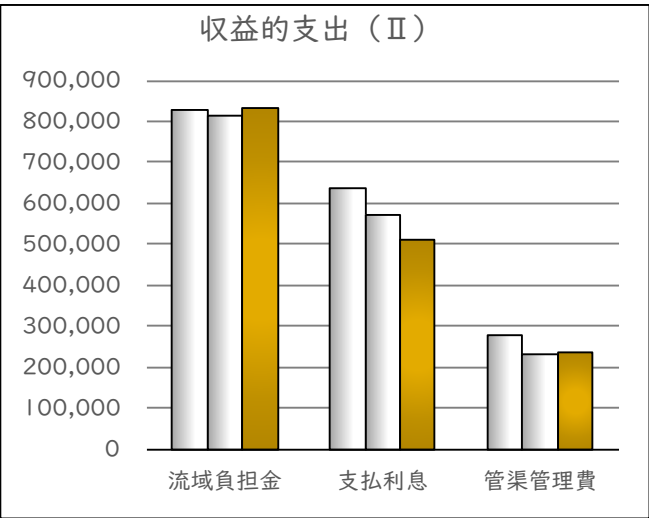
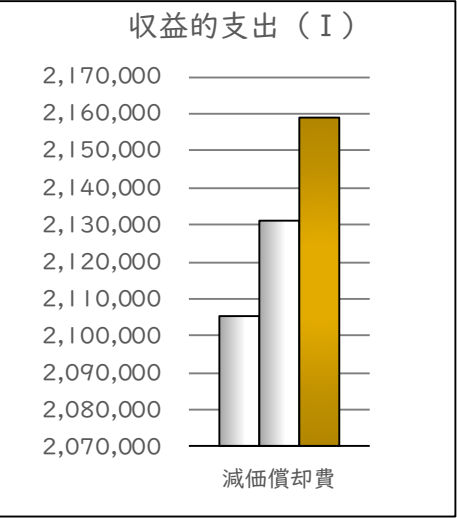


支 出

(単位：千円)

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
下水道事業費用	3,799,566	3,777,589	3,884,830	21,977	△ 85,264
営業費用	3,228,846	3,174,002	3,211,846	54,844	17,000
管渠管理費	116,396	105,624	109,746	10,772	6,650
流域下水道維持管理費	834,418	813,529	829,080	20,889	5,338
総係費	119,265	123,931	167,572	△ 4,666	△ 48,307
減価償却費	2,158,767	2,130,918	2,105,448	27,849	53,319
営業外費用	570,280	601,974	667,965	△ 31,694	△ 97,685
支払利息及び企業債取扱	511,056	573,708	637,869	△ 62,652	△ 126,813
消費税及び地方消費税	59,179	28,177	30,044	31,002	29,135
雑支出	45	89	52	△ 44	△ 7
特別損失	440	1,613	5,019	△ 1,173	△ 4,579
貸倒損失	436	913	4,711	△ 477	△ 4,275
過年度損益修正額	4	700	308	△ 696	△ 304

収益的支出の推移・・・
 農業集落排水の接続等
 取得資産に係る減価償却
 費の増加
 償還の進捗による支払
 利息の減少



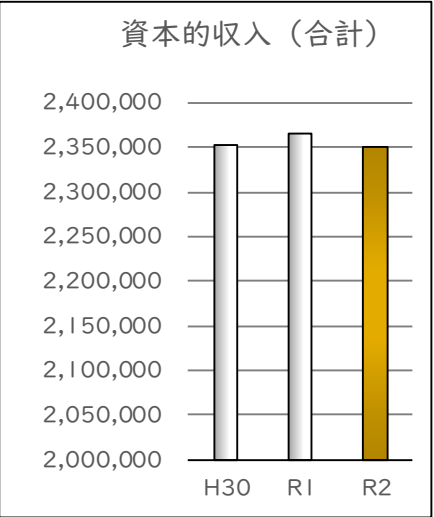
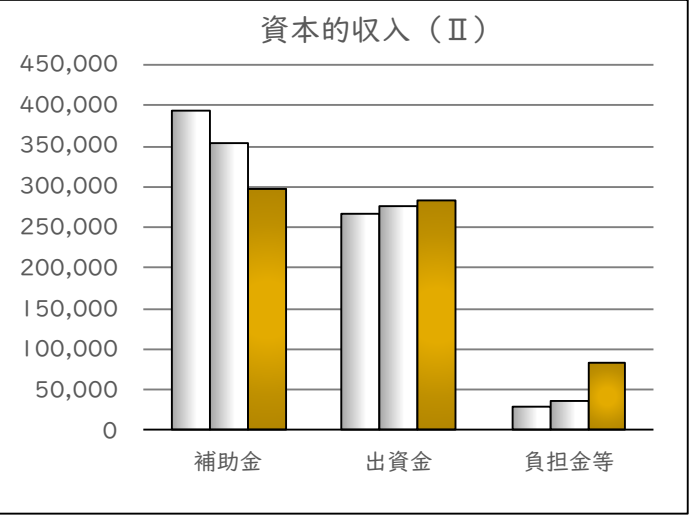
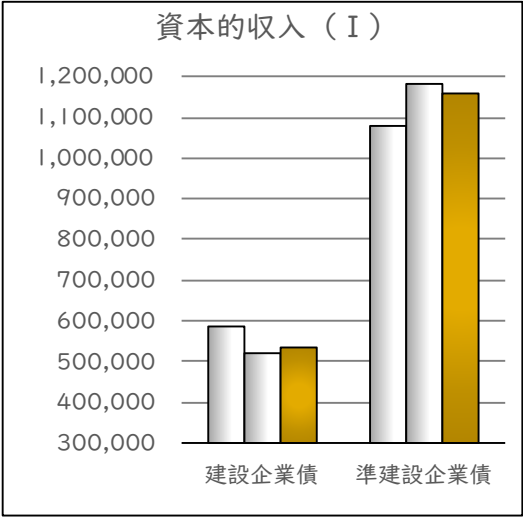
【資本的收入及び支出】（税込）

収 入

(単位：千円)

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的收入	2,351,076	2,366,010	2,352,165	△ 14,934	△ 1,089
企業債	1,688,800	1,701,700	1,662,500	△ 12,900	26,300
建設企業債	532,000	517,700	583,600	14,300	△ 51,600
準建設企業債	1,156,800	1,184,000	1,078,900	△ 27,200	77,900
出資金	282,277	275,204	267,588	7,073	14,689
補助金	296,294	352,734	392,705	△ 56,440	△ 96,411
負担金	83,705	36,372	29,057	47,333	54,648
諸収入	0	0	315	0	△ 315

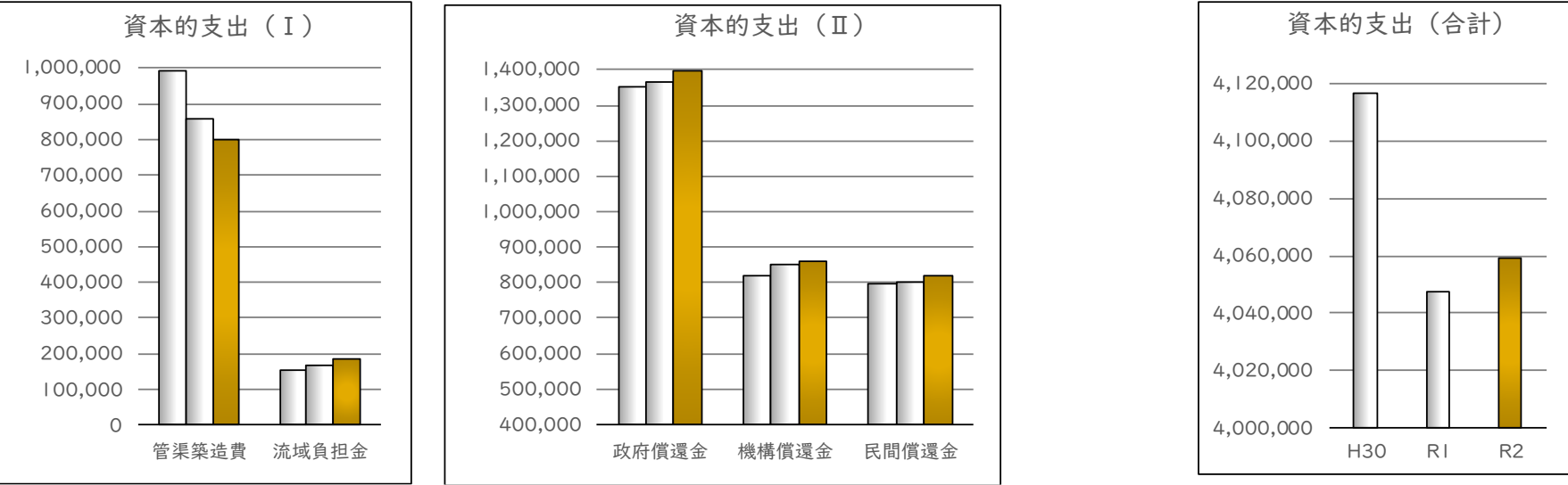
資本的收入の推移・・・
令和2年度で湖北広域行政事務センターの整備負担金を受入



支 出

(単位：千円)

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的支出	4,059,175	4,047,475	4,117,284	11,700	△ 58,109
建設改良費	983,005	1,025,926	1,145,858	△ 42,921	△ 162,853
管渠築造費	798,200	860,092	993,979	△ 61,892	△ 195,779
流域下水道整備負担金	184,805	165,834	151,879	18,971	32,926
償還金	3,076,170	3,021,549	2,971,111	54,621	105,059
水洗便所改造資金貸付事業支出	0	0	315	0	△ 315



資本的支出の推移・・・
平成30年度までは、大型雨水事業を実施
汚水に係る建設改良費は事業費を平準化
償還金は増加しているが、利息を含めた返済額は減少

(単位：千円)

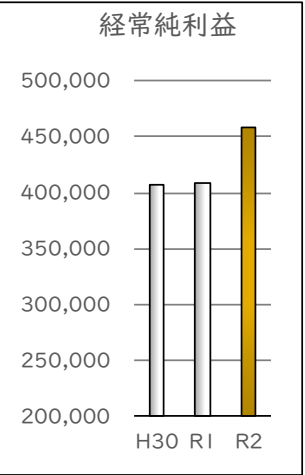
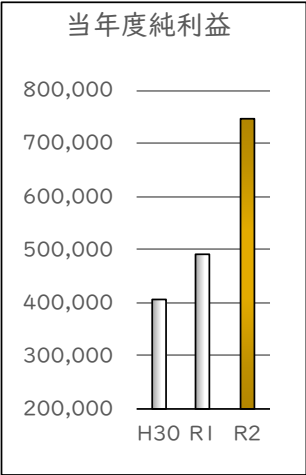
科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的収支で不足する額	1,708,099	1,681,465	1,765,119	26,634	△ 57,020
消費税資本勘定調整額	48,431	48,531	46,885	△ 100	1,546
引継金			486,213	0	△ 486,213
減債積立金	490,575	405,325		85,250	490,575
過年度分損益勘定留保資金	262,966	123,593		139,373	262,966
当年度分損益勘定留保資金	906,127	1,104,016	1,232,021	△ 197,889	△ 325,894

【損益計算書】（税抜）

（単位：千円）

科目	R2決算額	R1 決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
経常収益	4,135,438	4,085,698	4,191,685	49,740	△ 56,247
営業収益	1,736,684	1,756,533	1,791,238	△ 19,849	△ 54,554
公共下水道使用料	1,710,628	1,737,706	1,775,936	△ 27,078	△ 65,308
雨水処理負担金	25,145	17,292	13,877	7,853	11,268
営業外収益	2,398,754	2,329,165	2,400,447	69,589	△ 1,693
負担金	828,678	333,550	844,974	495,128	△ 16,296
補助金	789,069	1,229,053	803,561	△ 439,984	△ 14,492
長期前受金戻入	779,708	763,996	749,887	15,712	29,821
経常費用	3,677,126	3,676,997	3,784,637	129	△ 107,511
営業費用	3,141,309	3,096,623	3,141,257	44,686	52
減価償却費	2,158,767	2,130,918	2,105,448	27,849	53,319
営業外費用	535,817	580,374	643,380	△ 44,557	△ 107,563
支払利息	511,056	573,708	637,869	△ 62,652	△ 126,813
経常損益	458,312	408,701	407,048	49,611	51,264
特別利益	288,277	83,435	3,036	204,842	285,241
特別損失	440	1,561	4,759	△ 1,121	△ 4,319
当年度純利益	746,149	490,575	405,325	255,574	340,824

純利益の推移・・・
令和2年度の経常利益は、4億5千万円を計上、昨年に比べ5千万円の増
特別損益を加えた純利益は7億5千万円、特別利益で流域負担金2億8千万円の返還金を処理



【剰余金処分予定計算書】

（単位：千円）

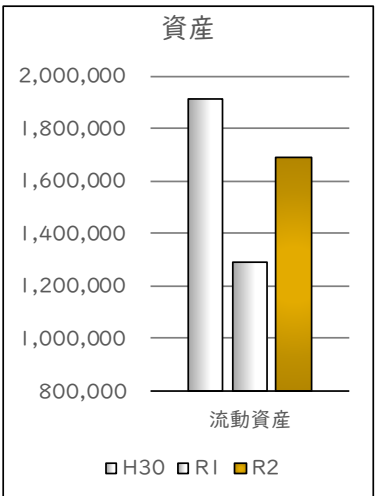
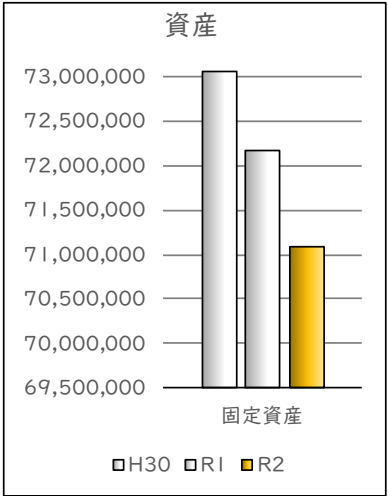
科目	R2決算額	R1 決算額	H30決算額
未処分利益剰余金	746,149	490,575	405,325
減債積立金積立	746,149	490,575	405,325
減債積立金処分	△ 490,575	△ 405,325	0
資本金組入	490,575	405,325	0
繰越利益剰余金	0	0	0

【貸借対照表】

借 方

(単位：千円)

科目	R2決算額	R1 決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
固定資産	71,081,288	72,180,554	73,071,413	△ 1,099,266	△ 1,990,125
有形固定資産	64,039,781	65,012,929	65,763,890	△ 973,148	△ 1,724,109
土地	2,156	2,156	2,156	0	0
構築物	62,168,869	63,750,216	64,288,676	△ 1,581,347	△ 2,119,807
機械及び装置	613,474	578,851	507,098	34,623	106,376
工具・器具・備品	3,310	3,310	3,310	0	0
リース資産	1,411	2,318	3,226	△ 907	△ 1,815
建設仮勘定	1,250,561	676,078	959,424	574,483	291,137
無形固定資産	7,041,507	7,167,625	7,307,523	△ 126,118	△ 266,016
流域下水道施設利用権	7,041,507	7,167,625	7,307,523	△ 126,118	△ 266,016
投資その他資産	0	0	0	0	0
流動資産	1,693,529	1,290,168	1,911,007	403,361	△ 217,478
現金・預金	1,152,462	904,701	1,603,878	247,761	△ 451,416
未収金	541,067	385,467	307,129	155,600	233,938
前払金・仮払金	0	0	0	0	0
資産合計	72,774,817	73,470,722	74,982,420	△ 695,905	△ 2,207,603



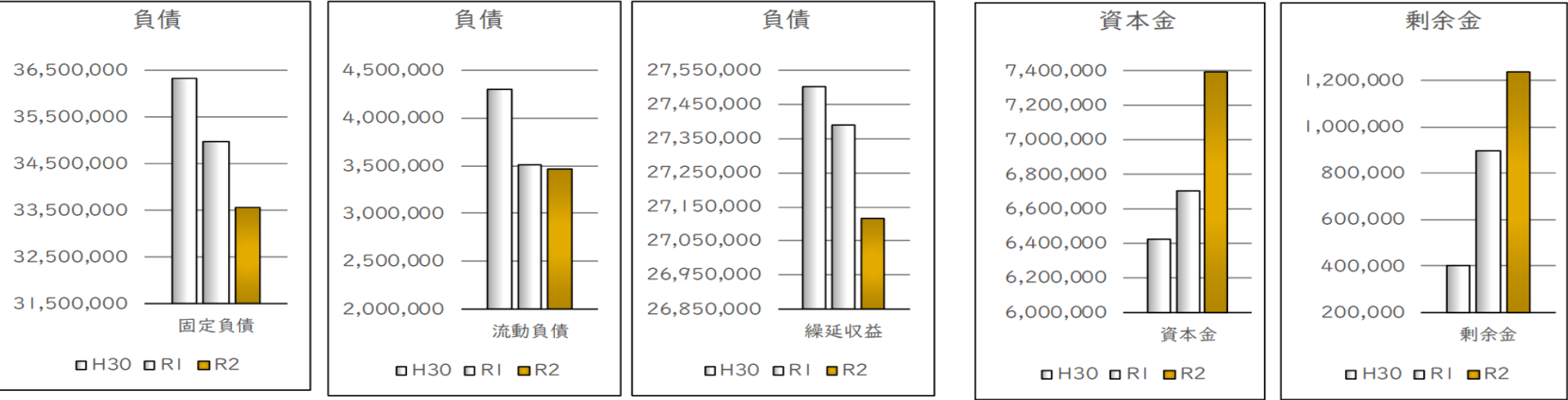
資産の状況・・・
 構築物の内、令和2年度に取得した下水道管渠資産は2億7662万円、償却した資産は、18億1156万円となり、差引、15億3493万円の資産が減少

貸 方

(単位：千円)

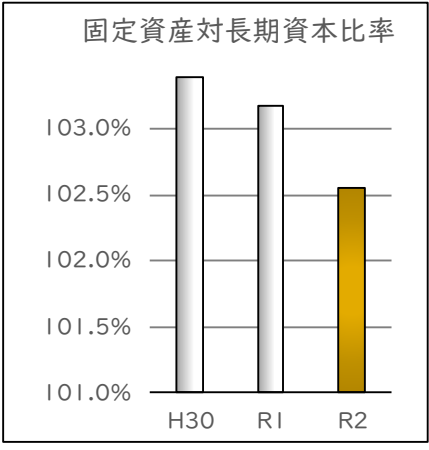
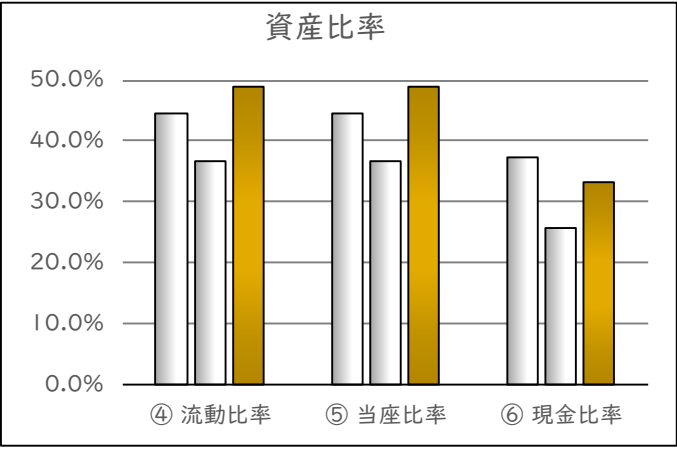
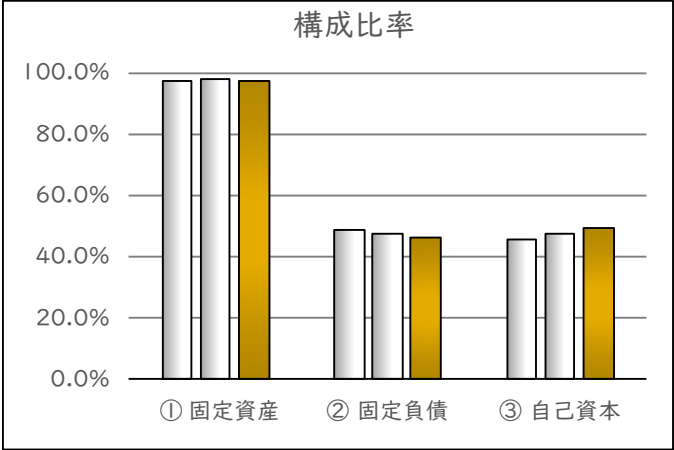
科目	R2決算額	R1 決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
固定負債	33,565,599	34,968,440	36,343,795	△ 1,402,841	△ 2,778,196
企業債	33,565,599	34,967,852	36,342,199	△ 1,402,253	△ 2,776,600
リース債務	0	588	1,596	△ 588	△ 1,596
流動負債	3,463,557	3,511,317	4,302,288	△ 47,760	△ 838,731
企業債	3,089,914	3,075,032	3,020,534	14,882	69,380
引当金	13,981	14,361	23,638	△ 380	△ 9,657
リース債務	588	1,008	1,008	△ 420	△ 420
未払金	358,907	420,380	1,085,329	△ 61,473	△ 726,422
仮受金・前受金	2	0	170,000	2	△ 169,998
その他流動負債	165	536	1,779	△ 371	△ 1,614
繰延収益	27,117,610	27,391,340	27,502,491	△ 273,730	△ 384,881
長期前受金	27,117,610	27,391,340	27,502,491	△ 273,730	△ 384,881
負債合計	64,146,766	65,871,097	68,148,574	△ 1,724,331	△ 4,001,808
資本金	7,391,327	6,703,725	6,428,521	687,602	962,806
剰余金	1,236,724	895,900	405,325	340,824	831,399
資本合計	8,628,051	7,599,625	6,833,846	1,028,426	1,794,205
負債・資本合計	72,774,817	73,470,722	74,982,420	△ 695,905	△ 2,207,603

負債・資本の状況・・・
負債は減少
剰余金処分後は資本金
に組入れているため、自
己資本は増加



【経営指標】

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	摘 要
固定資産構成比率	97.7%	98.2%	97.5%	固定資産／総資産
固定負債構成比率	46.1%	47.6%	48.5%	固定負債／負債資本合計
自己資本構成比率	49.1%	47.6%	45.8%	(自己資本＋繰延収益)／負債資本合計
固定資産対長期資本比率	102.6%	103.2%	103.4%	固定資産／(自己資本＋固定負債＋繰延収益)
固定比率	198.9%	206.3%	212.8%	固定資産／(自己資本＋繰延収益)
流動比率	48.9%	36.7%	44.4%	流動資産／流動負債
酸性試験(当座)比率	48.9%	36.7%	44.4%	(現金預金＋未収金＋貸倒引当金)／流動負債
現金比率	33.3%	25.8%	37.3%	現金預金／流動負債



- ① 総資産に占める固定資産の割合 ↓
- ② 総資本に対する固定負債の割合 ↓
- ③ 総資本に占める自己資本の割合 ↑

- ④ 流動負債に対する流動資産の割合 ↑ 目標100%
- ⑤ 流動負債に対する当座資本の割合 ↑
- ⑥ 現金に対する流動負債の割合 ↑

固定資産の借入金調達比率 ↓

※流動負債・・・1年以内に償還義務がある企業債

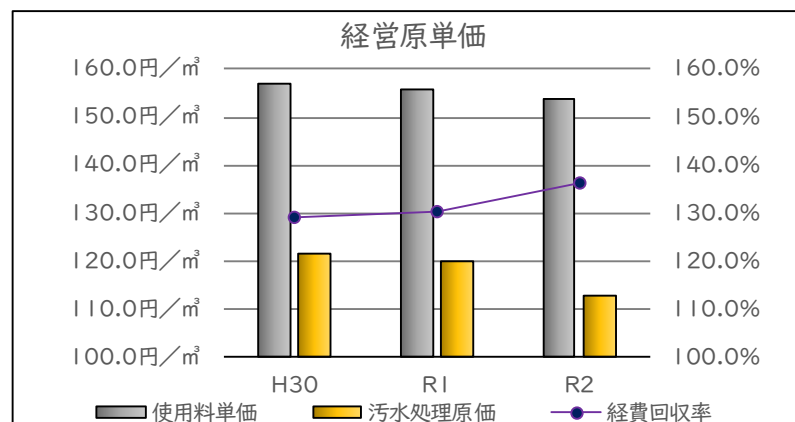
経営指標の推移・・・
令和2年度の経営指標は、
元年度に比べていずれも
改善

【経営指標】

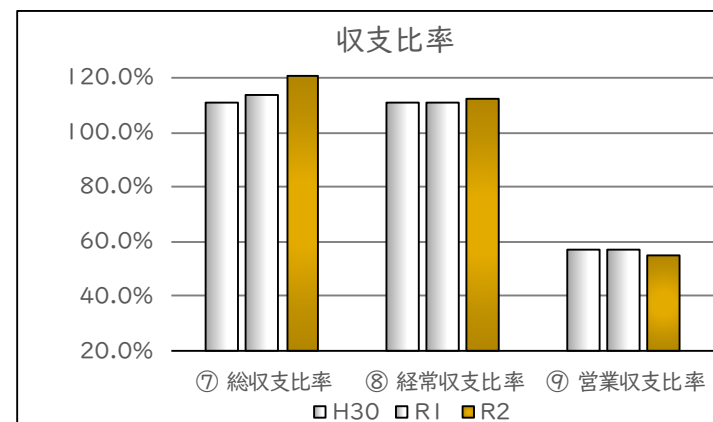
科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	摘 要
総収支比率	120.3%	113.3%	110.7%	総収益／総費用
経常収支比率	112.5%	111.1%	110.8%	経常収益／経常費用
営業収支比率	55.3%	56.7%	57.0%	営業収益／営業費用
使用料単価	154.0円／m ³	155.9円／m ³	156.9円／m ³	下水道使用料／有収水量
污水处理原価	113.0円／m ³	119.8円／m ³	121.7円／m ³	污水处理費／有収水量
経費回収率	136.3%	130.2%	129.0%	使用料単価／污水处理原価

経営指標の推移・・・

コロナ禍の影響で、有収水量が減少し使用料単価が減少、支払利息の減少等で污水处理原価も減少、差引原単価は36.1円から41円に黒字幅は増大
総収支比率は120%を超える黒字

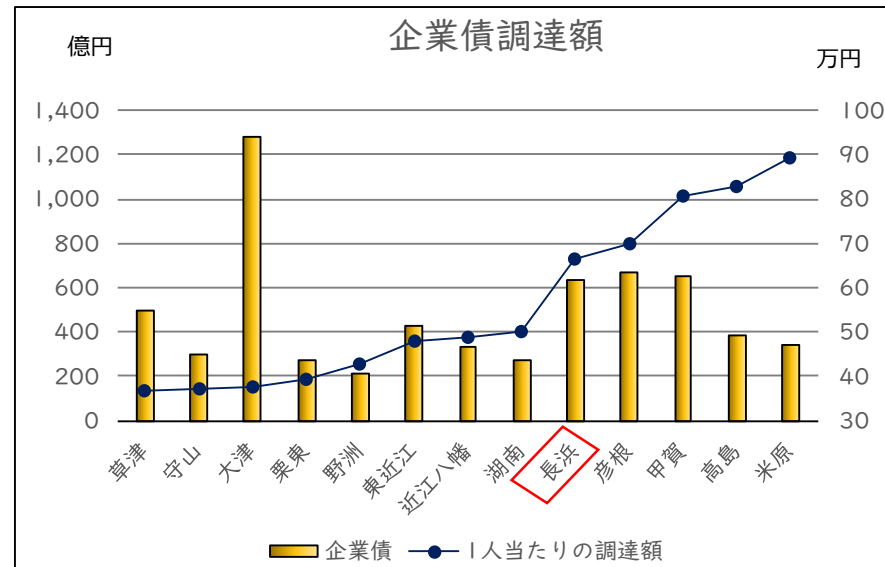
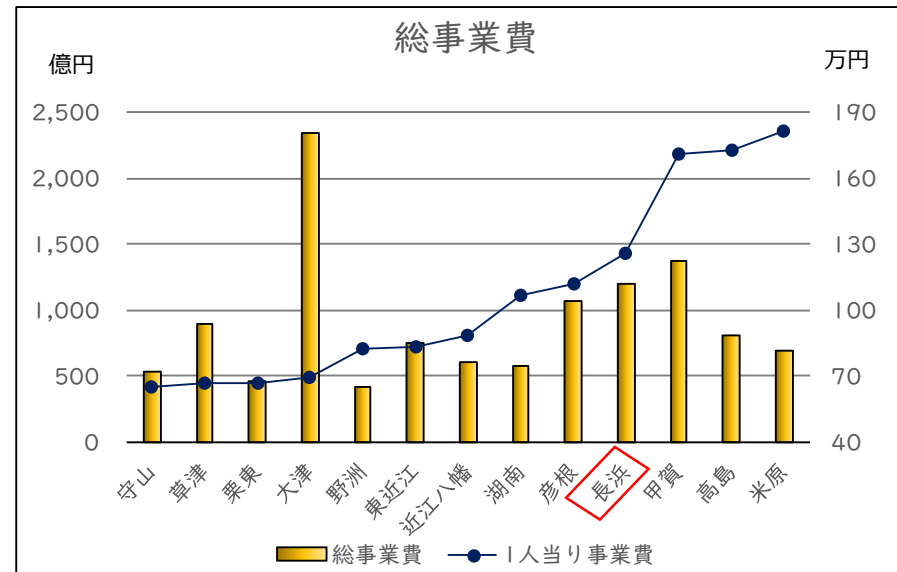
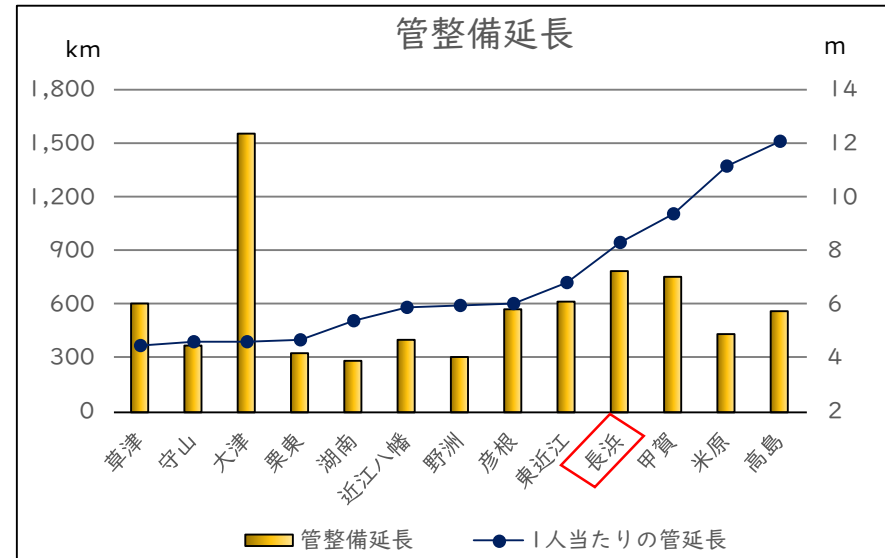
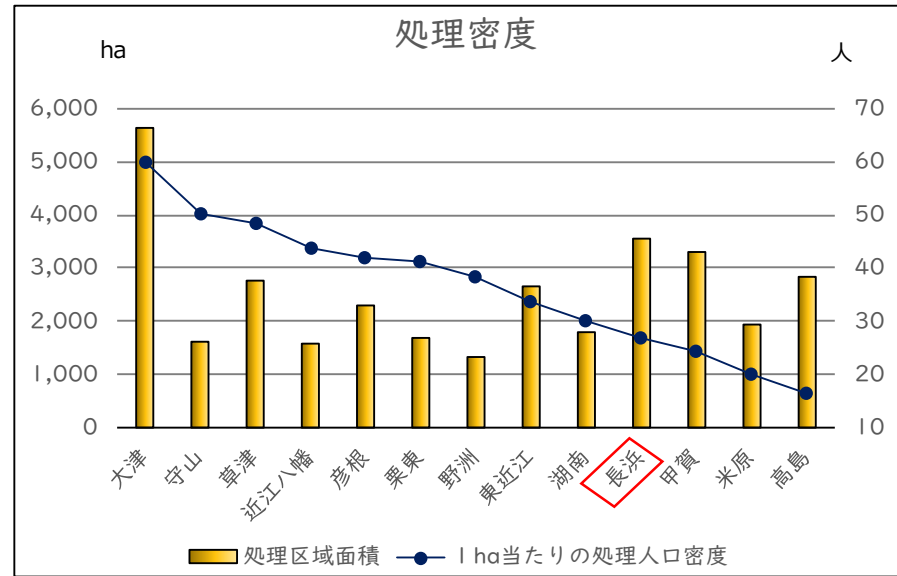


使用料単価 1 m³を処理するために徴収する使用料：150円以上
 污水处理原価 1 m³を処理するために要する経費
 経費回収率 処理経費を使用料で回収する割合 100%以上



- ⑦ 総費用が総収益によって賄われている割合 100%以上
 - ⑧ 経常費用が経常収益によって賄われている割合 100%以上
 - ⑨ 営業費用が営業収益によって賄われている割合
- ・・・使用料収入以外の収入への依存度

県内他市との比較（令和元年度決算状況調査）

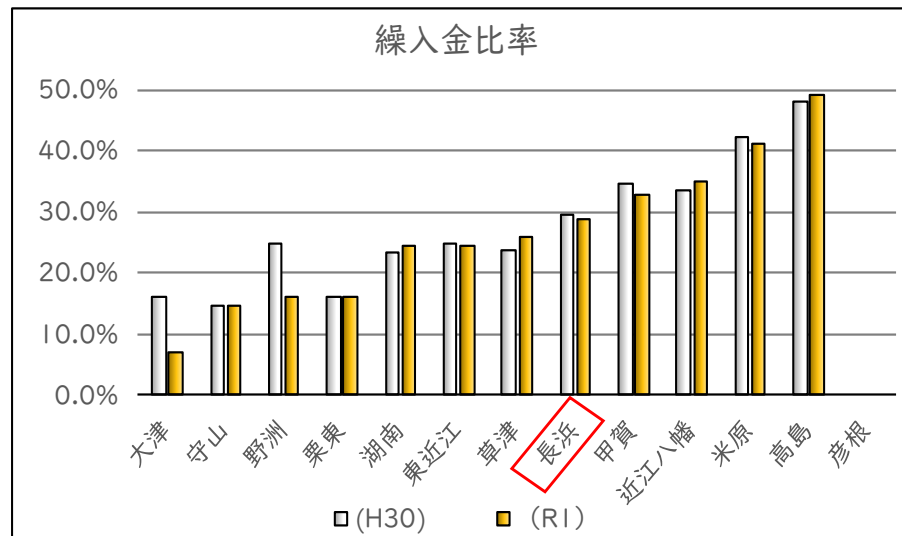
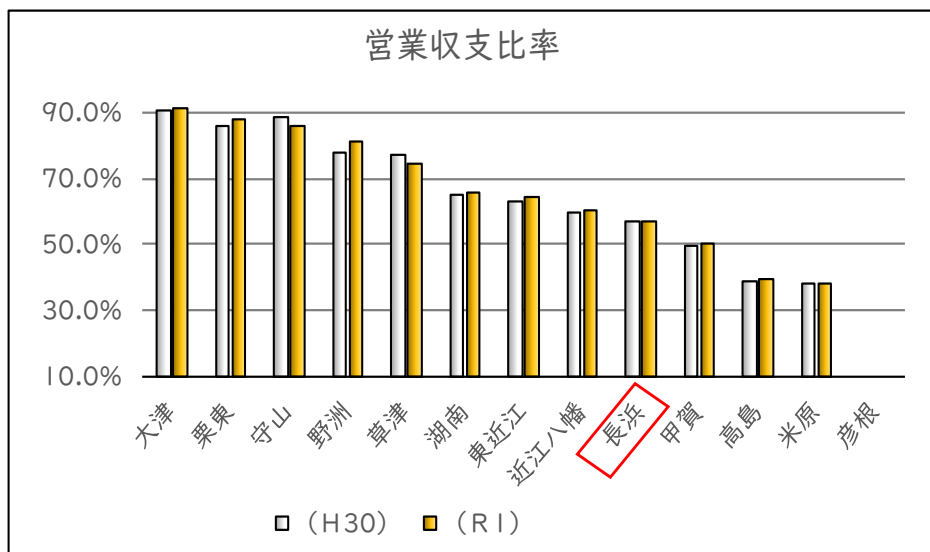
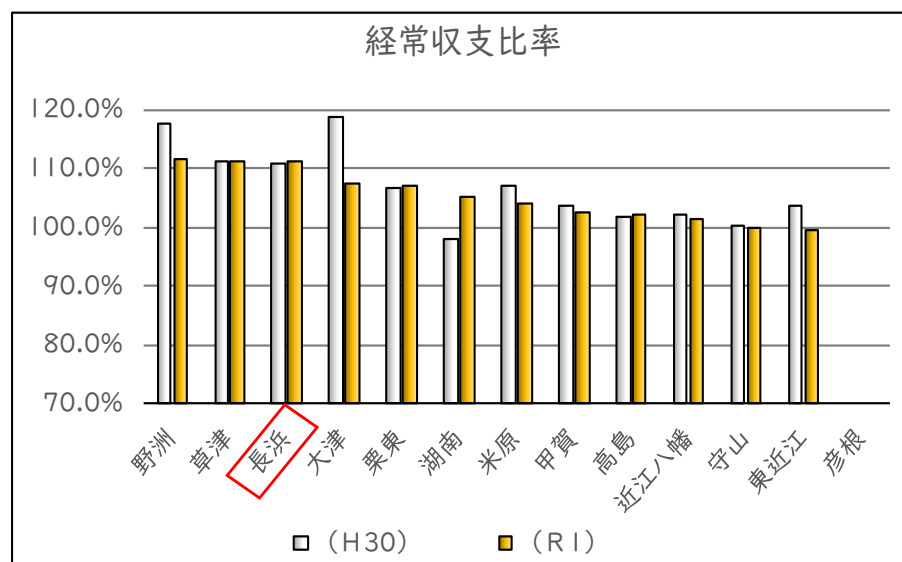
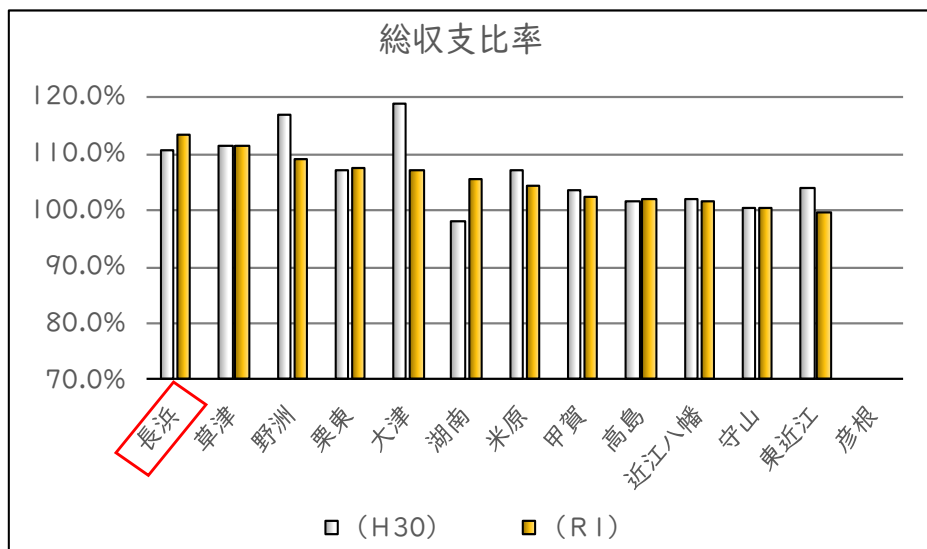


経営環境の比較・・・

長浜市の下水道を運営するための環境は、決して恵まれたものではない
守山市と比較すると、
処理密度はha当り23人と半分、1人当りの管延長は8mと2倍、1人当りの整備事業費も2倍の120万円、企業債も2倍の65万円を調達している。

令和2年度決算概要

県内他市との比較（令和元年度決算状況調査）



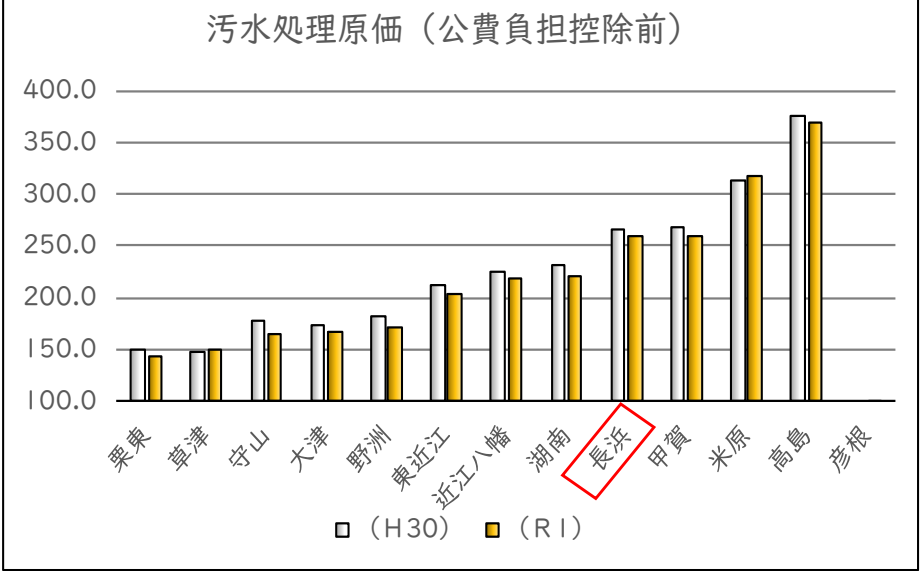
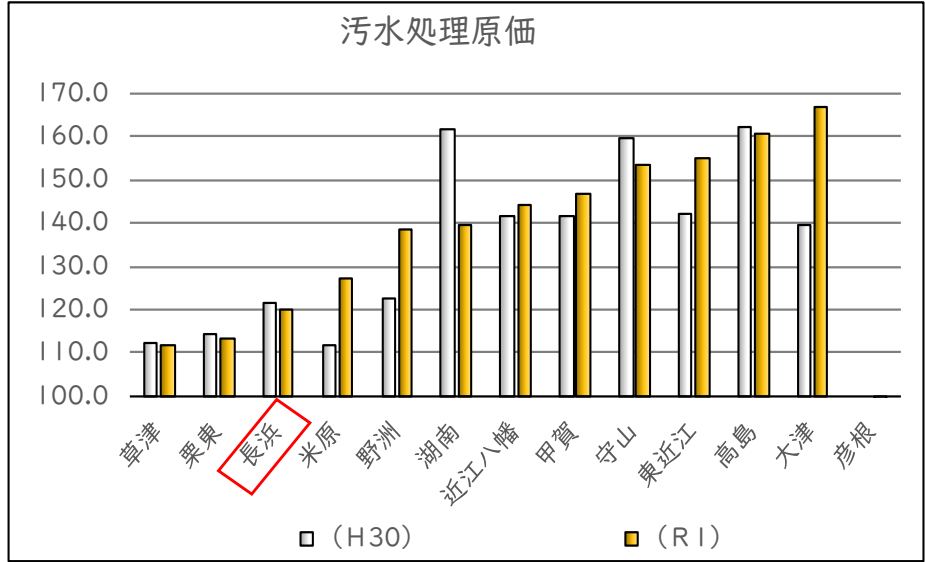
収支比率の推移・・・

令和元年度の県内他市の決算状況を比較すると収支比率は、健全な経営状態を示している

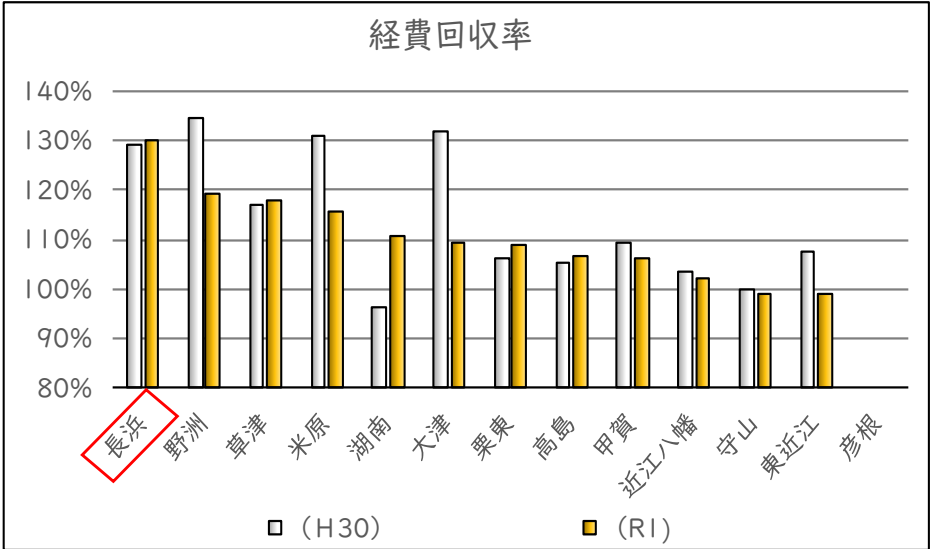
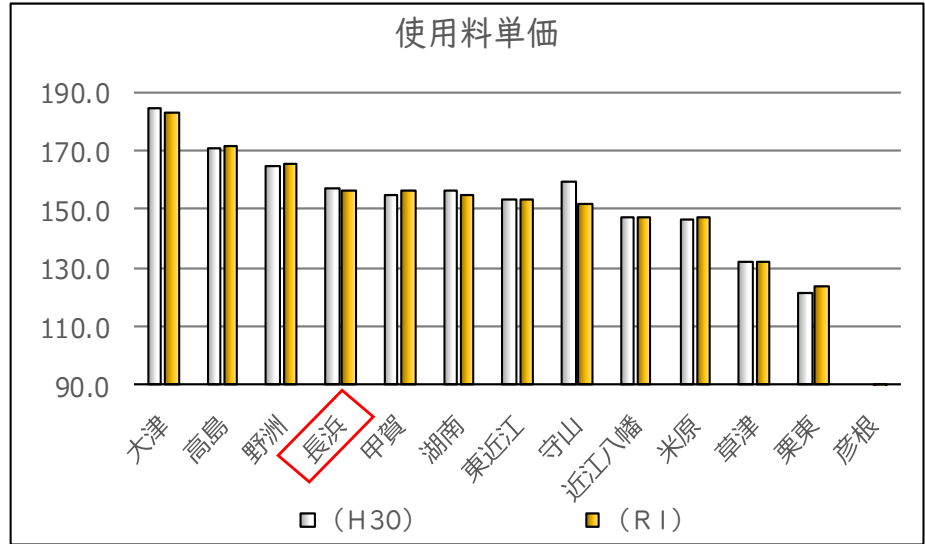
処理密度の低い経営環境から高資本整備となっているため、一般会計からの繰出しによる経営基盤の強化を図っている。

令和2年度決算概要

県内他市との比較（令和元年度決算状況調査）

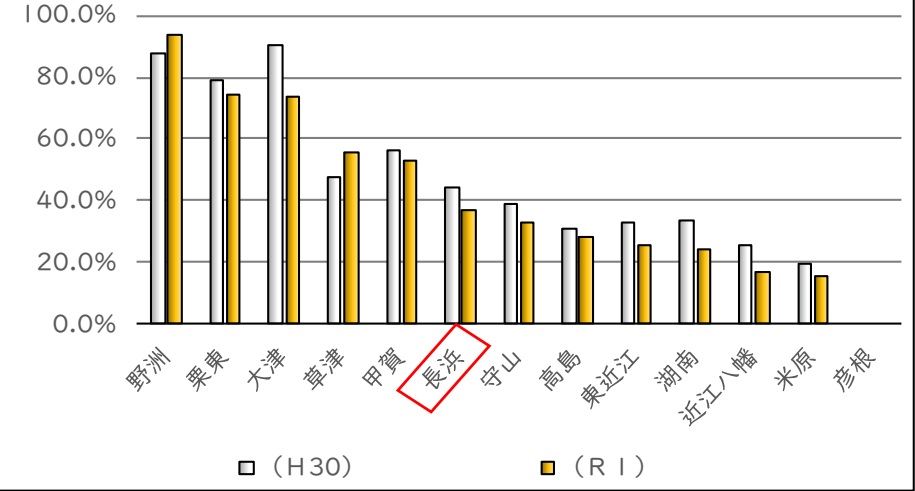


原単価の推移・・・
汚水処理原価は、湖南中部地域が低くなっている。公費負担を差し引いた原価では、大津市等で繰出しを抑制した改善が行われている

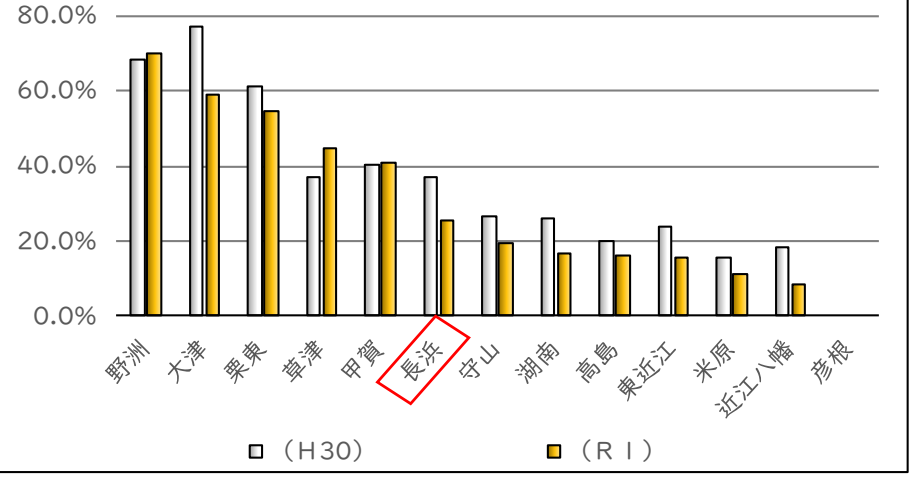


県内他市との比較（令和元年度決算状況調査）

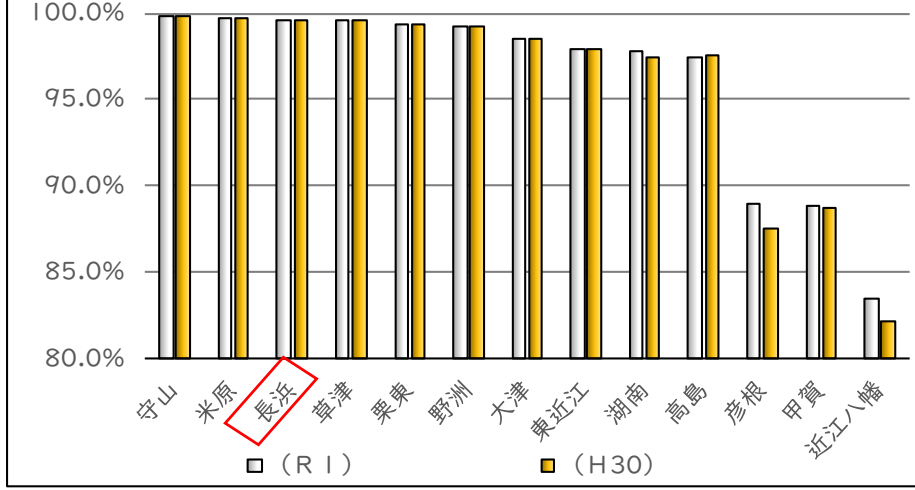
流動比率



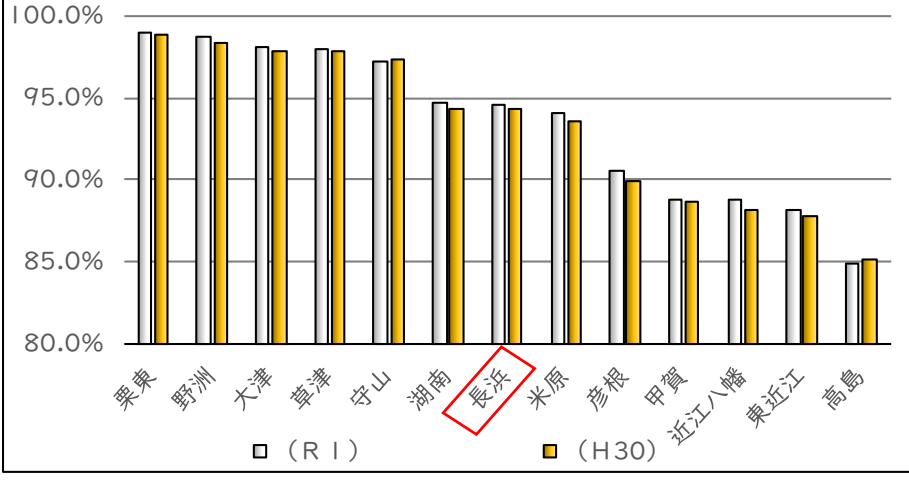
現金比率



人口普及率



水洗化率



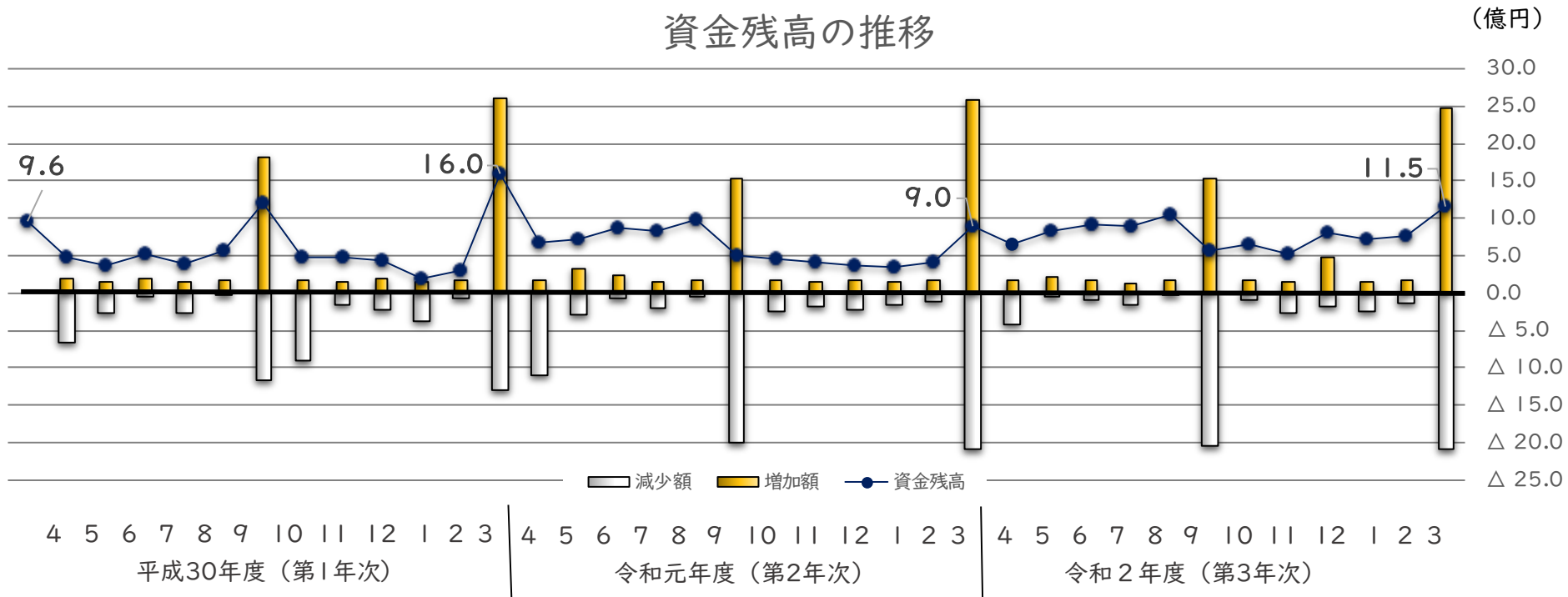
経営指標の推移・・・
大津市等において、一般会計負担金の抑制により現金資産に関わる比率が減少している
概成を示す人口普及率は、4市が99.7%以上

キャッシュ・フロー計算書

区分	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
業務活動キャッシュ・フロー	2,063,390	1,479,702	2,128,104	583,688	△ 64,714
当年度純利益	746,149	490,575	405,325	255,574	340,824
未収金	△ 100,488	△ 62,866	13,365	△ 37,622	△ 113,853
未払金	42,959	△ 125,022	122,564	167,981	△ 79,605
減価償却費（非現金）	2,158,767	2,130,918	2,105,448	27,849	53,319
長期前受金戻入額(非現金)	△ 779,708	△ 763,996	△ 749,887	△ 15,712	△ 29,821
引当金・その他(非現金)	△ 4,289	△ 189,907	231,289	185,618	△ 235,578
投資活動キャッシュ・フロー	△ 709,528	△ 562,218	△ 478,846	△ 147,310	△ 230,682
資産の取得（公共下水道）	△ 833,469	△ 782,123	△ 769,759	△ 51,346	△ 63,710
資産の取得（流域下水道）	△ 160,959	△ 130,558	△ 92,566	△ 30,401	△ 68,393
国庫補助金の収入	265,137	321,840	356,408	△ 56,703	△ 91,271
負担金の収入	28,763	28,623	27,071	140	1,692
財務活動キャッシュ・フロー	△ 1,106,101	△ 1,616,662	△ 1,001,020	510,561	△ 105,081
企業債の借入	1,688,800	1,701,700	1,662,500	△ 12,900	26,300
企業債の償還	△ 3,076,170	△ 3,592,558	△ 2,931,108	516,388	△ 145,062
リース債務の返済	△ 1,008	△ 1,008		0	△ 1,008
出資金の収入	282,277	275,204	267,588	7,073	14,689
資金増加額	247,761	△ 699,177	648,238	946,938	△ 400,477
資金期首残高	904,701	1,603,878	955,640	△ 699,177	△ 50,939
資金期末残高	1,152,462	904,701	1,603,878	247,761	△ 451,416

キャッシュ・フロー・・・
投資活動、財務活動を
業務活動で補っている状
況

資金残高の推移



資金の推移...

毎年度、9月、3月が企業債の償還月となり、9月に一般会計負担金の8割を受け入れ、3月に企業債を借り入れている。

9月支払が20億円を超えているため、中期経営期間中の目標を20億円の確保としている。

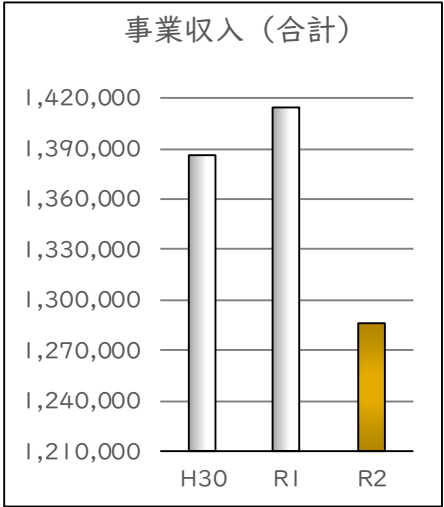
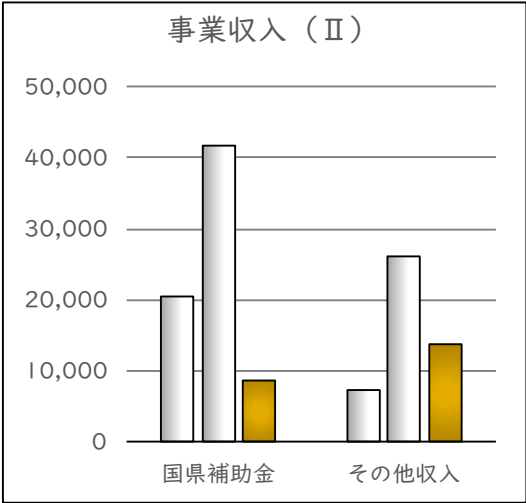
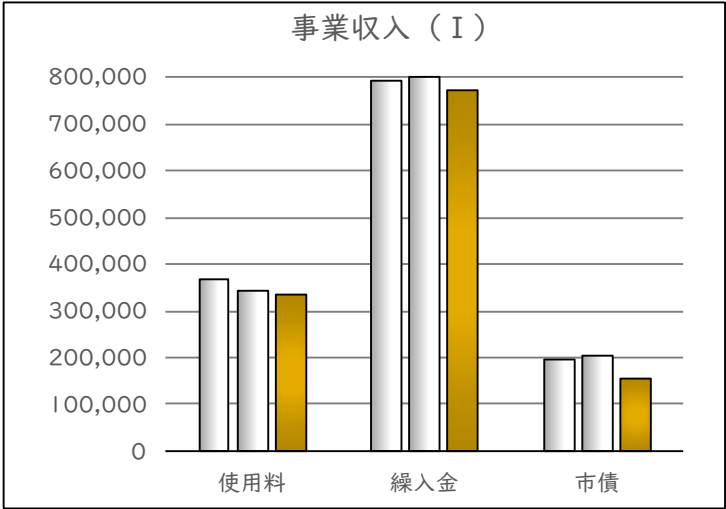
農業集落排水事業

収 入

(単位：千円)

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
使用料及び手数料	339,898	343,096	367,992	△ 3,198	△ 28,094
国庫支出金	8,000	37,092	18,524	△ 29,092	△ 10,524
県支出金	525	4,619	1,815	△ 4,094	△ 1,290
財産収入	305	262	317	43	△ 12
繰入金	772,000	799,630	794,000	△ 27,630	△ 22,000
繰越金	2,562	2,742	3,076	△ 180	△ 514
諸収入	7,086	23,149	3,922	△ 16,063	3,164
市債	156,100	203,700	196,600	△ 47,600	△ 40,500
計	1,286,476	1,414,290	1,386,246	△ 127,814	△ 99,770

事業収入の推移・・・
収入の6割は一般会計繰入金で、農業集落排水処理を賄っている

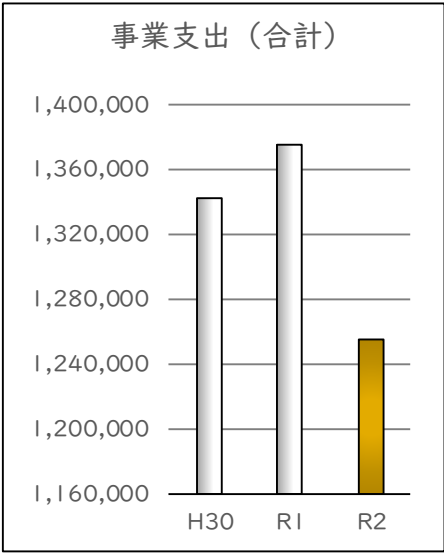
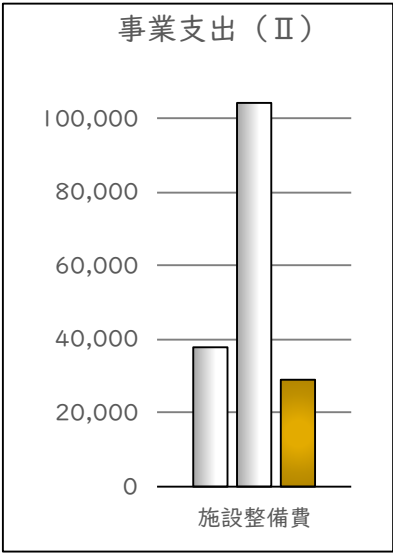
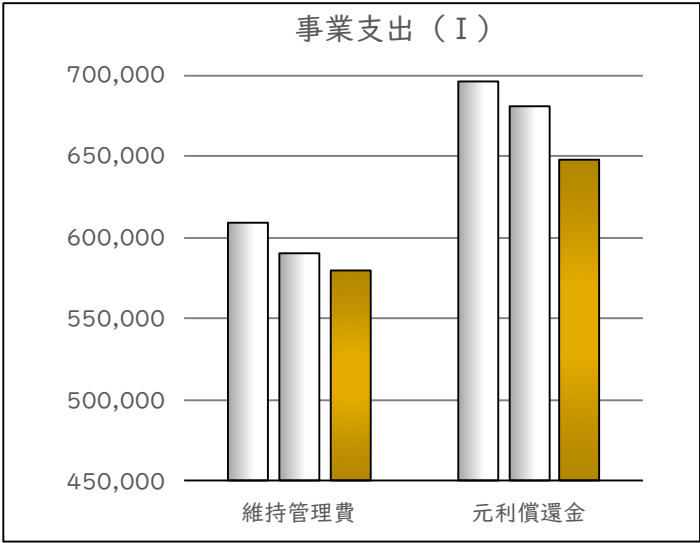


支 出

(単位：千円)

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	前年度比較	前々年度比較
総務費	28,375	36,221	41,572	△ 7,846	△ 13,197
一般管理費	28,375	36,221	41,572	△ 7,846	△ 13,197
農業集落排水事業費	608,136	694,292	646,212	△ 86,156	△ 38,076
施設管理費	579,186	590,186	608,548	△ 11,000	△ 29,362
施設整備費	28,950	104,106	37,664	△ 75,156	△ 8,714
公債費	647,274	681,215	695,719	△ 33,941	△ 48,445
元金	563,377	582,050	581,420	△ 18,673	△ 18,043
利子	83,897	99,165	114,299	△ 15,268	△ 30,402
計	1,283,785	1,411,728	1,383,503	△ 127,943	△ 99,718

事業支出の推移・・・
維持管理費は、公共下水道への接続による施設の廃止により縮小が進んでいる
元利償還金は、30年を経過する施設に充てた企業債の償還が満了している

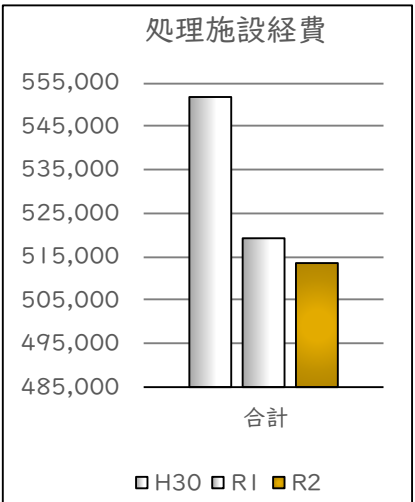
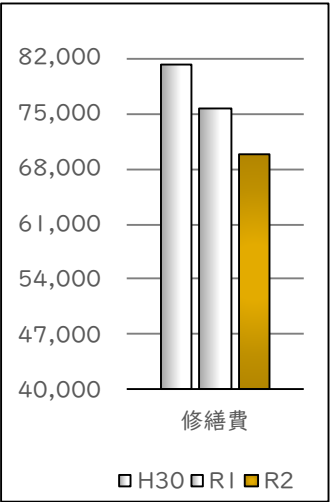
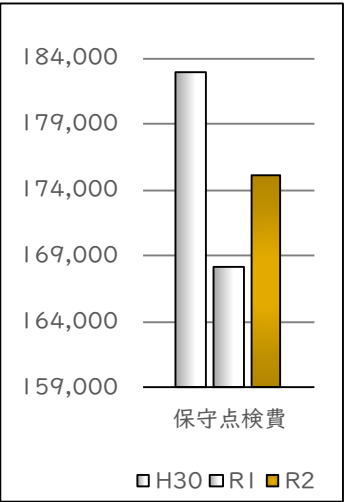
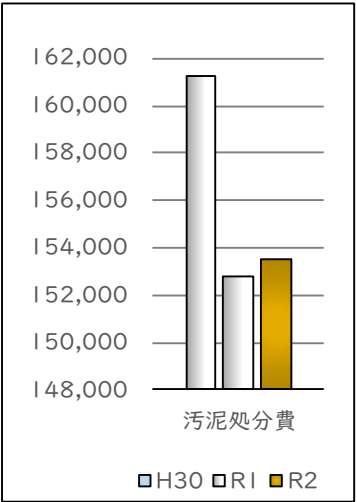
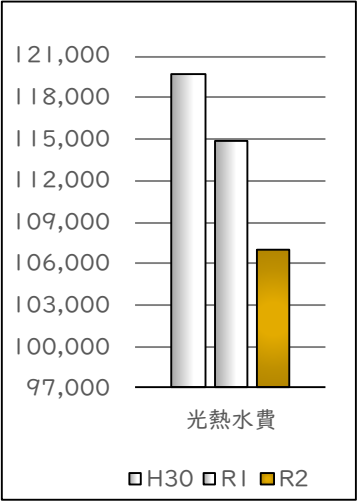


施設管理費の施設廃止に伴う推移

(単位：千円)

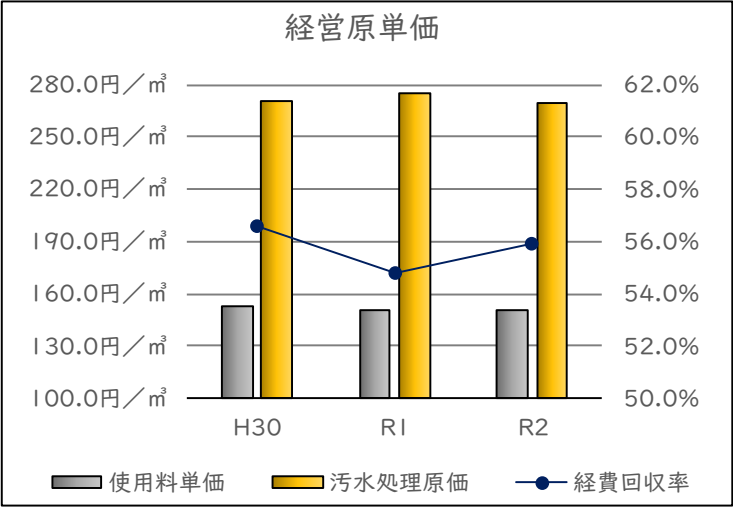
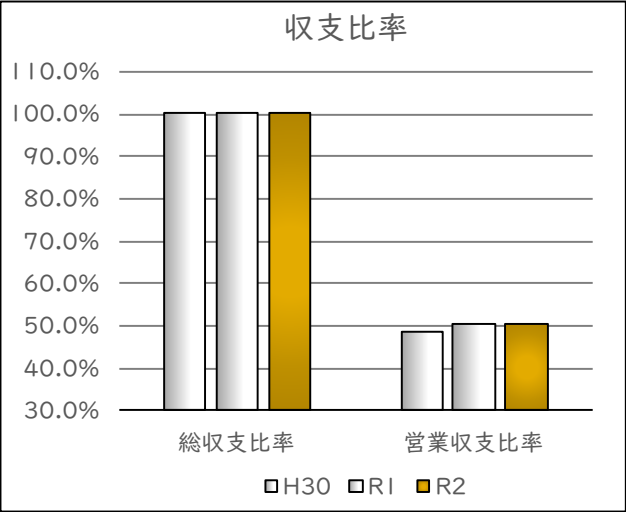
科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	H29決算額	着手前年度との比較
処理施設経費	513,605	519,326	551,732	539,715	△ 26,110
電気料	105,755	113,458	118,173	121,554	△ 15,799
水道料	1,234	1,434	1,540	1,375	△ 141
修繕料	69,792	75,728	81,099	89,868	△ 20,076
薬品費	6,514	5,968	4,722	4,435	2,079
通信回線料	697	833	1,026	1,293	△ 596
11条検査手数料	944	967	992	1,018	△ 74
汚泥引抜作業委託	153,549	152,776	161,250	153,810	△ 261
保守点検委託	175,120	168,162	182,930	166,362	8,758

処理施設経費の推移・・・
公共下水道接続による
廃止の効果として、接続
実施前（平成29年度）と
比べ、光熱水費で1600万
円、修繕で2000万円が削
減できている



【経営指標】

科目	R2決算額	R1決算額	H30決算額	摘 要
総収支比率	100.2%	100.2%	100.2%	総収益／総費用
営業収支比率	50.2%	50.5%	48.7%	営業収益／営業費用
使用料単価	151.1円／m ³	150.7円／m ³	152.9円／m ³	下水道使用料／有収水量（税込）
汚水処理原価	270.0円／m ³	275.2円／m ³	270.1円／m ³	汚水処理費／有収水量（税込）
経費回収率	55.9%	54.8%	56.6%	使用料単価／汚水処理原価



経営指標の推移・・・
汚水処理原価は有収水量の減少により、年々増加している
内、使用料で回収できている割合は50%に留まっている

